平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名　日揮株式会社　　上場取引所　東
コード番号　1963　URL　http://www.jgc.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役会長　（氏名）竹内　敬介
問合せ先責任者（役職名）財務部長　（氏名）花原　健一　TEL 045-682-1111

四半期報告書提出予定日　平成25年8月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	154,118	11.1	15,313	△3.9	22,527	50.3	13,911	26.6
25年3月期第1四半期	138,668	10.1	15,931	2.1	14,992	△11.9	10,985	13.2

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　15,381百万円　(53.3%)　25年3月期第1四半期　10,034百万円　(1.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	55.11	―
25年3月期第1四半期	43.51	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	639,174	339,953	53.1
25年3月期	628,757	336,083	53.4

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　339,445百万円　25年3月期　335,534百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	―	―	45.50	45.50
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		―	―	46.50	46.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	330,000	14.9	34,000	5.8	36,500	18.4	23,000	△0.3	91.11
通期	690,000	10.5	69,500	8.4	74,000	2.1	47,000	1.8	186.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」を参照してください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	259,052,929 株	25年3月期	259,052,929 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	6,608,130 株	25年3月期	6,601,447 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	252,448,124 株	25年3月期1Q	252,477,640 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、当社が本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となることがあります。業績予想の前提につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」を参照してください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
４．補足情報 …… 9
（参考）受注高、売上高および受注残高 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出の持ち直しや各種政策効果の発現により景気は改善の動きがみられたものの、世界経済は、欧州政府債務問題やアメリカにおける財政問題の影響に加えて中国経済の成長減速懸念等により、景気が下振れするリスクが残る等、不透明な状況にありました。

一方、日揮グループが展開する総合エンジニアリング事業に最も関係の深い産油・産ガス諸国では、世界的な人口増加や新興国の経済成長を背景としたエネルギー需要の増加により、多くの石油・ガス資源への投資が引き続き計画されております。特に、北米地域においては、シェールガス開発の進展により安価で豊富なシェールガスを原料とするLNG（液化天然ガス）プロジェクトやガス化学プロジェクト等が数多く計画されております。また、中東・北アフリカ地域では、原油処理・ガス処理プロジェクトのほか、石油やガスの高付加価値化を目的とする石油精製プロジェクトやガス化学プロジェクト等が計画されております。加えて、東南アジア、東アフリカやロシアでは、今後日本をはじめとするアジア地域を中心にさらなるLNG需要の増加が予想されることから、複数のLNGプロジェクトが計画されております。

このような状況のもと、日揮グループの当第１四半期連結累計期間の業績等については、以下のとおりとなりました。

経営成績

	当第１四半期連結累計期間（百万円）	前年同期増減率（%）
売上高	154,118	11.1
営業利益	15,313	△3.9
経常利益	22,527	50.3
四半期純利益	13,911	26.6

受注高

	当第１四半期連結累計期間（百万円）	割合(%)
海外	46,552	67.3
国内	22,607	32.7
合計	69,160	100.0

この結果、当第１四半期連結会計期間末の連結受注残高は、契約金額の修正・変更および為替変動による修正を加え、１兆4,339億円となりました。

セグメント別状況

総合エンジニアリング事業

EPC（設計・調達・建設）ビジネスでは、プロジェクトの確実な遂行に注力するとともに、日本国内をはじめ中東、アフリカ、東南アジア、ロシアおよび北米地域を中心に積極的な受注活動に取り組みました。その結果、当社は平成25年４月に、ロシアにおけるLNGプラントの詳細設計役務等を受注したほか、同年５月には、カナダにおける大型LNGプロジェクトの基本設計役務等を受注いたしました。

投資ビジネスでは、当社は平成25年６月に、株式会社IHIおよびジャパンマリンユナイテッド株式会社とともに、ブラジルの造船会社への出資を決定いたしました。

触媒・ファイン事業

触媒事業では、石油精製触媒分野における国内案件の減少および輸出案件の納期繰延べ等から製品の出荷が減少いたしました。ファイン事業では、在庫調整等によりハードディスク用研磨材等の出荷が減少いたしました。この結果、触媒・ファイン事業の業績は前年同期比で減収減益となりました。今後は、石油精製触媒の海外展開や水素化処理触媒における高機能品の開発と価格競争力強化に努めるとともに、エコカー用二次電池正極材における一層のコストダウンや次世代品の開発・商品化の促進、光学材料・化粧品材料の海外展開等を積極的に推進してまいります。

以上のような取り組みのもと、日揮グループの当第１四半期連結累計期間のセグメント別の業績につきましては、以下のとおりとなりました。

	総合エンジニアリング事業（百万円）	前年同期増減率（%）	触媒・ファイン事業（百万円）	前年同期増減率（%）	その他の事業（百万円）	前年同期増減率（%）
売上高	143,097	13.2	8,405	△20.5	2,615	60.3
営業利益	14,032	△3.0	847	△44.3	444	－

（注）その他の事業の営業利益前年同期増減率は、前第１四半期連結累計期間において営業損失を計上しており、比率を用いた前年同期比較はなじまないため、記載していない。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産が6,391億74百万円となり、前期末比で104億16百万円増加しました。また純資産額は3,399億53百万円となり、前期末比で38億69百万円増加しました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

業績は概ね順調に推移しており、現時点においては、平成25年５月13日に発表しました業績予想の数値について変更はありません。なお、本業績予想に使用している為替レートは１米ドル＝95円です。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第１四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	259,777	263,510
受取手形・完成工事未収入金等	96,570	81,471
有価証券	25,000	35,000
未成工事支出金	35,839	47,253
商品及び製品	4,514	4,808
仕掛品	1,911	2,107
原材料及び貯蔵品	2,119	2,733
未収入金	10,971	7,717
繰延税金資産	15,068	15,149
その他	8,551	9,134
貸倒引当金	△92	△86
流動資産合計	460,231	468,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	62,316	62,454
機械、運搬具及び工具器具備品	51,721	59,076
土地	25,977	25,977
リース資産	802	791
建設仮勘定	7,719	947
その他	2,573	3,006
減価償却累計額	△79,401	△80,843
有形固定資産合計	71,708	71,409
無形固定資産		
のれん	0	0
ソフトウエア	2,583	2,608
その他	10,196	11,136
無形固定資産合計	12,780	13,745
投資その他の資産		
投資有価証券	84,188	88,001
長期貸付金	19,189	20,047
繰延税金資産	2,667	2,408
その他	2,699	2,728
貸倒引当金	△18,421	△19,278
投資損失引当金	△6,286	△8,689
投資その他の資産合計	84,037	85,218
固定資産合計	168,526	170,374
資産合計	628,757	639,174

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	93,335	99,276
短期借入金	6,686	6,527
未払法人税等	18,758	6,914
未成工事受入金	87,711	105,852
完成工事補償引当金	1,862	1,961
工事損失引当金	22,030	20,343
賞与引当金	7,001	8,197
役員賞与引当金	180	200
債務保証損失引当金	2,417	65
その他	22,455	17,828
流動負債合計	262,439	267,169
固定負債		
長期借入金	9,363	10,999
退職給付引当金	12,355	12,121
役員退職慰労引当金	271	248
繰延税金負債	292	665
再評価に係る繰延税金負債	3,691	3,691
その他	4,260	4,325
固定負債合計	30,235	32,051
負債合計	292,674	299,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,511	23,511
資本剰余金	25,603	25,603
利益剰余金	291,781	294,206
自己株式	△6,330	△6,353
株主資本合計	334,565	336,967
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,417	5,905
繰延ヘッジ損益	1,606	1,352
土地再評価差額金	△6,542	△6,542
為替換算調整勘定	486	1,761
その他の包括利益累計額合計	968	2,477
少数株主持分	549	508
純資産合計	336,083	339,953
負債純資産合計	628,757	639,174

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	138,668	154,118
売上原価	117,810	133,883
売上総利益	20,857	20,234
販売費及び一般管理費	4,926	4,921
営業利益	15,931	15,313
営業外収益		
受取利息	306	424
受取配当金	575	969
為替差益	－	5,506
固定資産賃貸料	163	159
持分法による投資利益	143	169
その他	91	180
営業外収益合計	1,281	7,409
営業外費用		
支払利息	57	72
為替差損	2,016	－
固定資産賃貸費用	75	78
その他	69	44
営業外費用合計	2,219	195
経常利益	14,992	22,527
特別利益		
固定資産売却益	2	0
投資有価証券売却益	－	0
債務保証損失引当金取崩額	－	2,351
その他	0	－
特別利益合計	3	2,351
特別損失		
投資損失引当金繰入額	－	2,551
その他	6	102
特別損失合計	6	2,653
税金等調整前四半期純利益	14,989	22,224
法人税等	4,048	8,351
少数株主損益調整前四半期純利益	10,941	13,873
少数株主損失（△）	△43	△38
四半期純利益	10,985	13,911

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	10,941	13,873
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,659	487
繰延ヘッジ損益	△1,030	△253
為替換算調整勘定	1,782	1,274
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	△907	1,508
四半期包括利益	10,034	15,381
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,078	15,419
少数株主に係る四半期包括利益	△43	△38

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報　（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	総合エンジニアリング	触媒・ファイン	計				
売上高							
外部顧客への売上高	126,462	10,573	137,036	1,631	138,668	－	138,668
セグメント間の内部売上高または振替高	5	17	22	1,200	1,223	△1,223	－
計	126,468	10,590	137,059	2,831	139,891	△1,223	138,668
セグメント利益または損失（△）	14,460	1,519	15,980	△75	15,905	25	15,931

（注）１．その他には、情報処理事業、コンサルティング事業、オフィスビル管理事業、原油・ガス生産販売事業などを含んでいる。

２．セグメント利益または損失（△）の調整額は、セグメント間取引消去である。

３．セグメント利益または損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報　（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	総合エンジニアリング	触媒・ファイン	計				
売上高							
外部顧客への売上高	143,097	8,405	151,502	2,615	154,118	－	154,118
セグメント間の内部売上高または振替高	88	0	89	1,244	1,333	△1,333	－
計	143,185	8,406	151,592	3,860	155,452	△1,333	154,118
セグメント利益	14,032	847	14,879	444	15,324	△10	15,313

（注）１．その他には、情報処理事業、コンサルティング事業、オフィスビル管理事業、発電・造水事業、原油・ガス生産販売事業などを含んでいる。

２．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去である。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

４．【補足情報】

（参考）受注高、売上高および受注残高　　（単位：百万円）

区分	前連結会計年度末受注残高	当第１四半期連結累計期間受注高	当第１四半期連結累計期間売上高	当第１四半期連結会計期間末受注残高
国内				
石油・ガス・資源開発関係	40	182	53	169
石油精製関係	15,717	8,753	3,037	21,433
ＬＮＧ関係	23,668	△10	2,641	21,016
化学関係	1,791	3,214	858	4,146
発電・原子力・新エネルギー関係	36,659	4,444	2,340	38,764
生活関連・一般産業設備関係	6,582	909	3,078	4,414
環境・社会施設・情報技術関係	19,296	3,067	1,478	20,886
その他	716	2,046	712	2,050
計	104,473	22,607	14,199	112,881
海外				
石油・ガス・資源開発関係	214,587	909	49,910	165,586
石油精製関係	235,714	18,698	4,784	249,627
ＬＮＧ関係	904,465	23,387	65,084	862,768
化学関係	36,900	958	6,504	31,354
発電・原子力・新エネルギー関係	2,387	45	21	2,411
生活関連・一般産業設備関係	11,539	117	3,930	7,725
環境・社会施設・情報技術関係	10	2	10	1
その他	375	2,435	1,265	1,544
計	1,405,979	46,552	131,513	1,321,019
総合エンジニアリング事業	1,508,718	65,233	143,097	1,430,854
その他の事業	1,735	3,927	2,615	3,047
計	1,510,453	69,160	145,712	1,433,901
触媒・ファイン事業	－	－	8,405	－
合計	1,510,453	69,160	154,118	1,433,901

（注）１．各項目の金額は、消費税等を除いて記載している。

２．総合エンジニアリング事業およびその他の事業の「前連結会計年度末受注残高」は当第１四半期連結累計期間の為替換算修正および契約金額の修正・変更をそれぞれ次のとおり含んでいる。　　（単位：百万円）

区分	為替換算修正	契約金額の修正・変更	計
石油・ガス・資源開発関係	7,659	△1	7,658
石油精製関係	400	△36	363
ＬＮＧ関係	△13,681	－	△13,681
化学関係	1,624	△0	1,624
発電・原子力・新エネルギー関係	△0	－	△0
生活関連・一般産業設備関係	476	△20	456
環境・社会施設・情報技術関係	0	－	0
その他	7	△84	△77
計	△3,512	△143	△3,655
総合エンジニアリング事業	△3,495	△143	△3,638
その他の事業	△16	－	△16

３．触媒・ファイン事業については受注生産を行っていないため、「前連結会計年度末受注残高」、「当第１四半期連結累計期間受注高」および「当第１四半期連結会計期間末受注残高」は記載していない。

４．記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。